

【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
(単位:百万円,未満四捨五入)		
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,269	873
受取手形及び売掛金	2,789	2,515
商品	156	157
製品	585	581
原材料	692	495
仕掛品	483	456
貯蔵品	37	40
その他	307	390
貸倒引当金	△ 3	△ 3
流動資産合計	6,315	5,504
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,221	1,226
機械装置及び運搬具(純額)	566	600
土地	156	156
その他(純額)	172	164
有形固定資産合計	2,115	2,146
無形固定資産	30	27
投資その他の資産		
投資有価証券	830	757
繰延税金資産	250	302
その他	412	398
貸倒引当金	△ 98	△ 98
投資その他の資産合計	1,394	1,359
固定資産合計	3,539	3,532
資産合計	9,854	9,036
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,994	1,831
短期借入金	1,984	1,963
1年内償還予定の社債	100	100
未払法人税等	72	64
賞与引当金	38	147
役員賞与引当金	3	12
その他	731	485
流動負債合計	4,922	4,602
固定負債		
長期借入金	1,217	733
退職給付引当金	458	491
役員退職慰労引当金	106	103
その他	260	265
固定負債合計	2,041	1,592
負債合計	6,963	6,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	705	705
資本剰余金	56	56
利益剰余金	2,000	1,997
自己株式	△ 1	△ 1
株主資本合計	2,760	2,757
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	123	81
繰延ヘッジ損益	△ 6	△ 10
為替換算調整勘定	△ 0	0
評価・換算差額等合計	117	71
少数株主持分	14	14
純資産合計	2,891	2,842
負債純資産合計	9,854	9,036

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円. 未満四捨五入)	
当第1四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年6月30日)	
売上高	2,482
売上原価	1,814
売上総利益	668
販売費及び一般管理費	536
営業利益	132
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	5
受取家賃	3
持分法による投資利益	2
その他	4
営業外収益合計	15
営業外費用	
支払利息	16
手形売却損	3
その他	1
営業外費用合計	20
経常利益	127
特別利益	
退職給付引当金戻入額	3
特別利益合計	3
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	130
法人税、住民税及び事業税	74
法人税等調整額	△ 17
法人税等合計	57
少数株主損失(△)	△ 0
四半期純利益	73

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:百万円. 未満四捨五入)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	130
減価償却費	71
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 108
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 9
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 33
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3
受取利息及び受取配当金	△ 5
持分法による投資損益(△は益)	△ 2
支払利息	16
固定資産除却損	0
売上債権の増減額(△は増加)	△ 275
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 225
仕入債務の増減額(△は減少)	163
未払費用の増減額(△は減少)	240
その他	66
小計	32
利息及び配当金の受取額	5
利息の支払額	△ 18
法人税等の支払額	△ 62
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 43
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 39
無形固定資産の取得による支出	△ 4
投資有価証券の取得による支出	△ 3
長期貸付金の回収による収入	0
その他	△ 0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 46
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	41
長期借入れによる収入	500
長期借入金の返済による支出	△ 37
自己株式の取得による支出	△ 0
配当金の支払額	△ 70
財務活動によるキャッシュ・フロー	434
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	345
現金及び現金同等物の期首残高	851
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,196

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(単位:百万円)

売 上 高	耐火物等	エンジニア リング	不動産 賃貸	計	消去または 全社	連結
(1) 外部顧客に対する売上高	1,771	633	78	2,482	-	2,482
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	-	-	2	(2)	-
計	1,773	633	78	2,484	(2)	2,482
営業費用	1,582	586	26	2,194	156	2,350
営業利益	191	47	52	290	(158)	132

- (注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称
事業区分の方法は、製品種類別区分を基本として分類しております。
2. 各事業区分の主要製品

	主 要 製 品
耐火物等	黒鉛増埒 定形耐火物 不定形耐火物 鋳物材料等
エンジニアリング	工業窯炉の設計施工、炉修等
不動産賃貸事業	不動産の賃貸

3. 会計方針の変更

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法の等の変更」に記載のとおり、当四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期 連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第1四半期連結累計会計期間における営業費用は、「耐火物等」が1千1百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

4. 会計方針の変更

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法の等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間から退職給付債務の計算方法を、原則法から簡便法(期末自己都合要支給額)に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第1四半期連結累計会計期間における営業費用は、「耐火物等」が3千3百万円減少し、「エンジニアリング」が9百万円減少し、営業利益がそれぞれ同額増加しております。

5. 追加情報

(追加情報)に記載のとおり、減価償却資産の耐用年数に関する平成20年度の法人税法改正により、当第1四半期連結累計期間から改正後の耐用年数を適用しております。

この変更により、従来と同一の基準によった場合と比べ、当第1四半期連結累計会計期間における営業費用は、「耐火物等」が7百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

当第1四半期連結累計会計期間については該当ありません(本国以外の国又は地域には連結子会社及び重要な在外支店はありませぬ。)

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

[参考資料]

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円. 未満四捨五入)

	前年同四半期(平成20 年3月期第1四半期)
	金額 (百万円)
I 売上高	2,489
II 売上原価	1,877
売上総利益	612
III 販売費及び一般管理費	528
営業利益	84
IV 営業外収益	16
V 営業外費用	24
経常利益	76
VI 特別損失	91
税金等調整前第1四半期純損失	△ 15
法人税、住民税及び事業税	77
法人税等調整額	△ 79
少数株主損失(△)	△ 3
第1四半期純損失	△ 10

(2) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円.未満四捨五入)

売 上 高	耐火物等	エンジニアリング	不動産賃貸	計	消去または 全社	連結
(1) 外部顧客に対する売上高	1,649	767	73	2,489	-	2,489
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5	-		5	(5)	-
計	1,654	767	73	2,494	(5)	2,489
営業費用	1,542	706	28	2,276	129	2,405
営業利益	112	61	45	218	134	84

セグメント別売上は耐火物等が16億5千4百万円、営業利益1億1千2百万円。

エンジニアリング売上は7億6千7百万円、営業利益は6千1百万円。

不動産賃貸事業は売上7千3百万円、営業利益は4千5百万円となりました。

消去または全社の営業費用は親会社本社の管理部門等に係る費用であります。

②所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

海外売上の割合が小さいため、所在地別セグメント情報の開示は行っていません。